

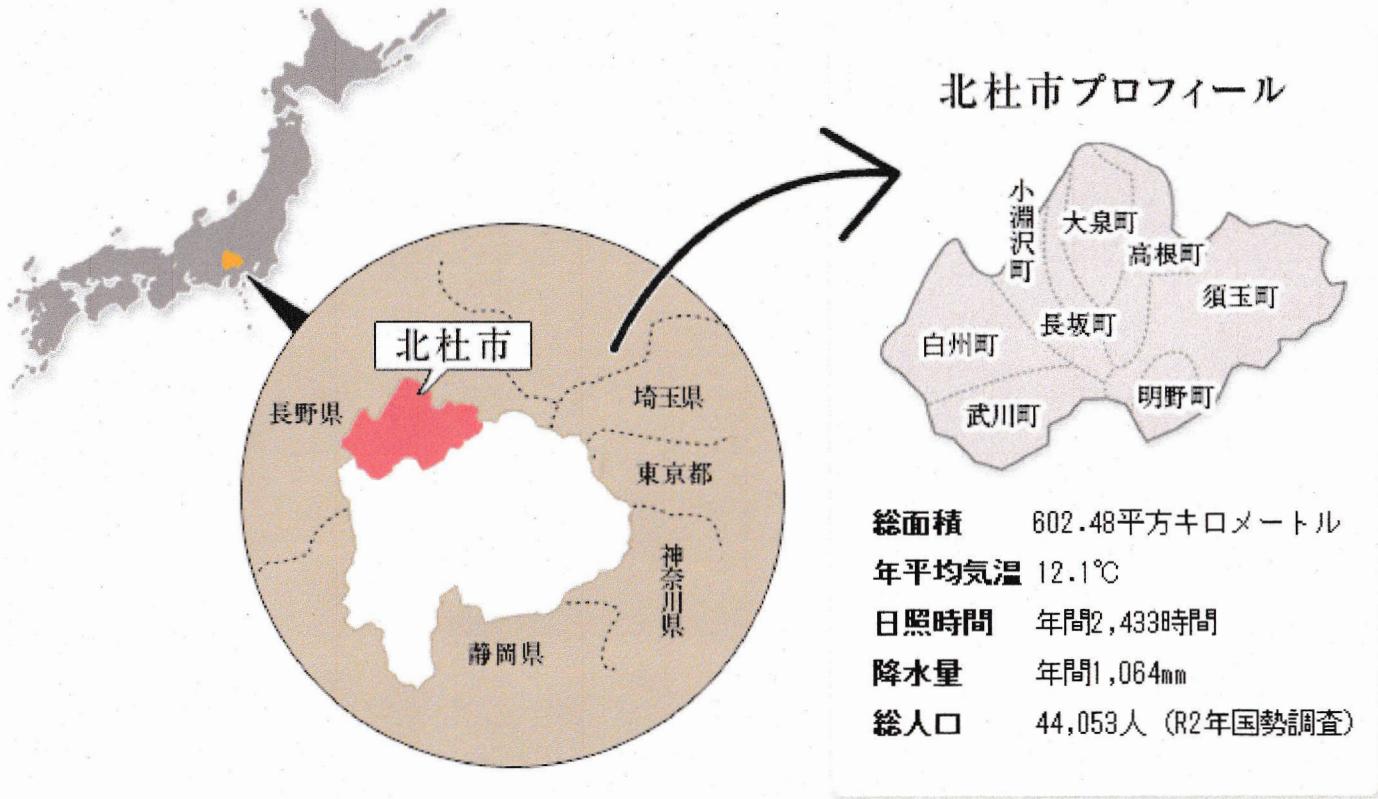
北杜市での地域デザイン

2024.6.6

1. 北杜市プロフィール
2. ガイドマップ
3. 4つの日本一
4. 地域の空洞化による課題 (第3次北杜市総合計画)
5. 地域のありたい姿 (第3次北杜市総合計画)
6. 北杜市での地域デザイン

DF 観光立国研究会

市古 紘一



自然環境について

北杜市は、日本百名山にも選ばれた日本を代表するアルペンスポットの八ヶ岳や南アルプスを代表する甲斐駒ヶ岳、金峰山、瑞牆山などの山々に囲まれ、南には世界文化遺産に登録された雄大な富士山を望むことができる日本有数の美しい山岳景観を有しています。

北杜市 HOKUTO City Guide Map ガイドマップ

- 太陽上茅ヶ岳・瑞牆山工II3
- 八ヶ岳 南麓高原工II3
- 清流上甲斐駒ヶ岳工II3

北杜市は雄大で美しい自然の中にさまざまな施設があります。

地元の食材をふんだんに使ったレストラン、

個性豊かな泉質を持つ温泉施設や様々なニーズに応える宿泊施設。

また、ミュージアムもたいへん充実しており

緑に囲まれた中で、アートを楽しむことができます。

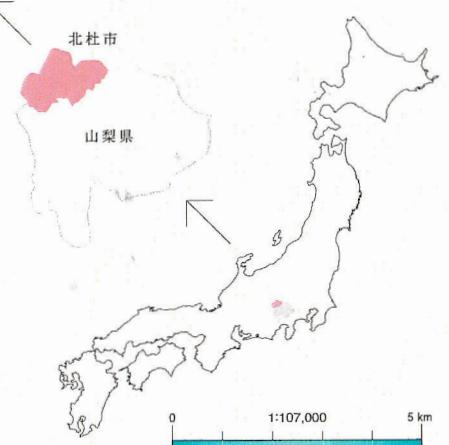
そして北杜市で出会う美しい北杜24景も見逃せないポイントです。



水と緑と太陽

- 北杜市で出合う美しい24の風景。

- ① 麒ヶ岳広域農道からの大ロケーション
 - ② 太陽の里・ひまわり畑とフラワーセンター
 - ③ みずがき山自然公園からの瑞牆山
 - ④ 増富温泉と渓谷美
 - ⑤ 津市の三代校舎と海岸寺の石仏群
 - ⑥ 長澤の絆のぼりと花の森公園
 - ⑦ 高原大橋からの八ヶ岳と川俣川渓谷
 - ⑧ 清里高原とボーラー・ラッシュ通り
 - ⑨ 東沢大橋とまさき公園からの景観
 - ⑩ 吐竜の滝と川俣川渓谷
 - ⑪ 谷合城趾からの田園風景と金生遺跡
 - ⑫ レインボーブランチ富士見原からの大アーチ
 - ⑬ 馬と高原
 - ⑭ 三分一湧水と平山郡シルクロード美術館
 - ⑮ 信玄棒と石仏
 - ⑯ JR小海線(ハイブリッド車両)と八ヶ岳
 - ⑰ 大糸線と南アルプス
 - ⑲ 清春芸術村、桜と甲斐駒ヶ岳
 - ⑳ 甲州街道台ヶ原宿
 - ㉑ 名水公園ぐるがと甲斐駒ヶ岳
 - ㉒ 名水、尾川渓谷
 - ㉓ 山高神代桜と真原の桜並木
 - ㉔ 武川米の郷、田園風景
 - ㉕ 猿進ヶ滝と石空川渓谷



1000mの天空リゾート八ヶ岳
～澄みきった自分に還る場所～

北の杜のストーリー。

雄大な景観を目の前に、言葉を忘れてしまう。

降るような星空に、自分という存在を知る。

動物たちの音に、命の鼓動を感じる。

小さな花々が本当に愛おしくなる――。

北杜(ほくと)で出合う驚きと感動は、心躍る物語のように展開していきます。

日本の名峰、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父の山々を背景に

南に雲峰富士を望む理想郷で

あなただけの物語がはじまります。



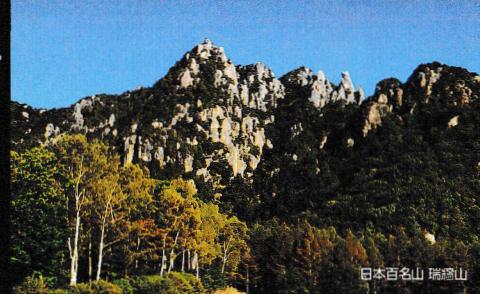
自然と共に生きる 山紫水明^ひのさと北杜市

清冽な水と太陽をいっぱいに浴びて、とびっきりの農産物が産み出されます。“安全・安心の日本の台所”です。

四季の移ろいを五感で体感する豊かな環境は“一流の田舎まち”です。

北杜が誇る 4つの日本一

- ◆山岳景観日本一
- ◆国蝶オオムラサキ 生息日本一
- ◆日本一の名水の里
- ◆日照時間日本一



山岳と大自然の杜 北杜市には5つの日本百名山がそびえ、山梨百名山は16座を数えます。



深い緑の杜 国蝶オオムラサキが、6月から8月にかけて優雅に舞います。



清冽な水潤う杜 北杜市は、3つの名水百選とミネラルウォーター生産量日本一を誇る名水の里です。



輝く太陽の杜 年間2,500時間以上の大陽光発電の活用に取り組んでいます。

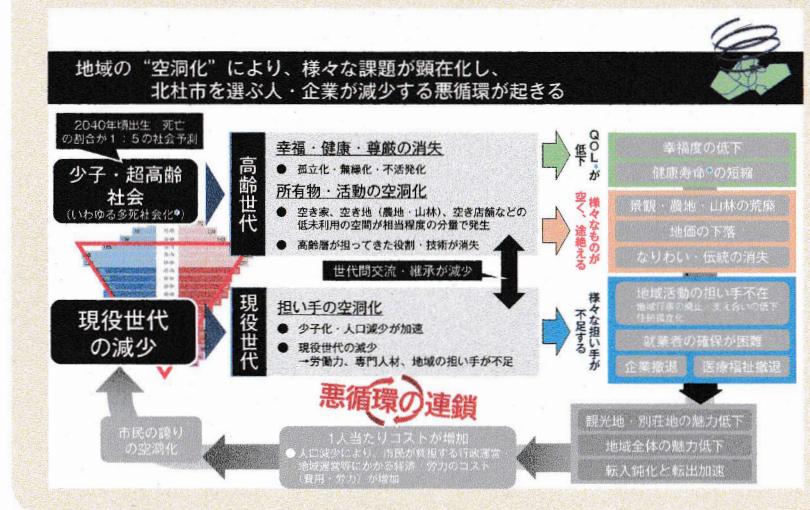
明野のひまわり畠

コラム
column

避けるべき未来の姿～負のシナリオ～

現在の状況が続いた場合、各種統計の傾向をみると、本市では将来にわたって「死亡者数の増加」と「現役世代の減少」が同時に進行することで、様々な課題が顕在化し、そのことにより地域の空洞化が一層進むという悪循環の連鎖が起きる可能性があります。

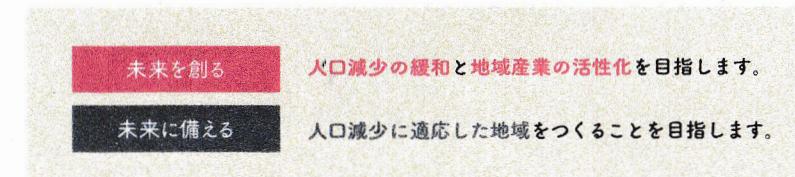
本計画により方向性を定め、官民が一体となって「負のシナリオ」を回避するための取組を活発化させていくことが求められています。



リーディングプロジェクトは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略¹」に相当するものとし、基本構想で示す「2030年、地域のありたい姿」の実現に向け、総合計画の実効性を高めるため、先導的な役割を担い、優先的かつ重点的に取り組むプロジェクトを設定します。

また、リーディングプロジェクトによって、本市における「人口減少の緩和」「地域産業の活性化」「人口減少への適応」への対応を戦略的に進めることにより、まち・ひと・しごとの創生につなげ、将来に向けて持続可能な地域を目指します。

なお、5本のリーディングプロジェクトは、5つの「2030年、地域のありたい姿」に対応し、10本のプロジェクトにより推進します。



リーディングプロジェクト体系図

